



TOTETSU



ウッドデザイン賞受賞

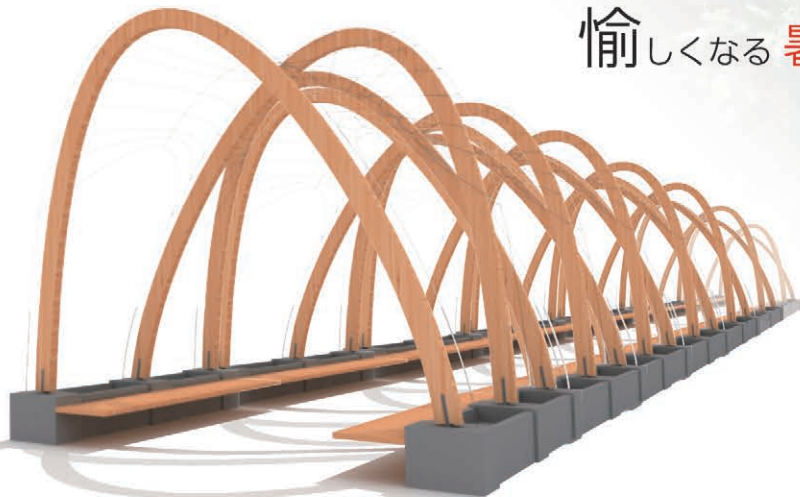
JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2022

Tunnel of The Shade

木陰のトンネル

森の中の散歩道

愉しくなる 暑熱緩和対策



意匠登録証：第 1652291 号



木陰のトンネル

カラマツ小径材で創り出す木製アーチは、優しい木陰とミストで涼しさを提供いたします。

Promenade 沿道型



- ・揺らぐ木をイメージするアーチによって表現した木の空間
「木陰のトンネル」は、アーチとネットで創り出された3次元曲線で動きのある優しい木陰を提供。

- ・主材となるアーチの形状は、風圧を効率よく分散しそれぞれが自立し安定します。
木材は岩手県産のカラマツ材を使用した木質系循環資源として地球にやさしい、歩行者に安らぎのある空間を提供。
アーチ足元に当社オリジナルのワイヤーメッシュプランターを配しアーチの基礎カウンターと一体化。



Plaza 広場型



・木材の特性：

切る、曲げる、継ぐ、開けるの高い加工性を活かした木製のアーチは柔らかなカーブを持つアシンメトリーにデザインされて連続して配置することで、動きのある、そして木の持つ優しさを活かした表現。



- ・地盤を痛めることなく、設営・撤収が容易。基礎はカウンターウエイト方式を用い地表に置き型としそれぞれが自立し自由なレイアウトが可能。木製フレームは基礎と分離可能でフレームは2分割とし継ぎ手は相欠き継ぎを貫通ボルトで固定することでコンパクトな運搬が可能。



・木のもつ親しみやすさ軽さを活かした「ゆらぐ非対称アーチで創る緑陰の暑熱緩和対策」デザイン指針・

- ① モバイル性:自律的な置き式基礎と、軽量な木アーチは直線に近い2分割相欠き継ぎ+1本ボルトとし、組立て、解体運搬が容易に
- ② 岩手産カラマツ小径材:杉檜に比較して比較的廉価で強度・弾性に優れ、脂が強く屋外で耐腐朽性を有する【節あり105×120】を採用し統一
- ③ 風圧対策:敷地の日産スタジアムを望む新横浜公園は鶴見川の支流とりやま川沿いにあり、基準風速より安全側（35m/s）の耐風圧設計
- ④ 暑熱対策だけではなく愉しむ緑:紅葉/開花/結実など変化に富み、猛暑に強い多種鳥類と季節の花々を混在させ、目で愉しむプロムナードを演出

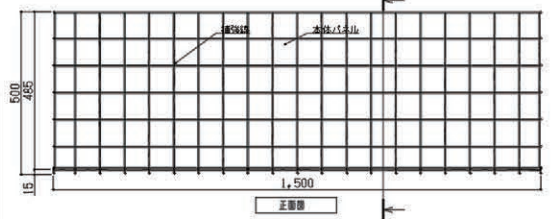
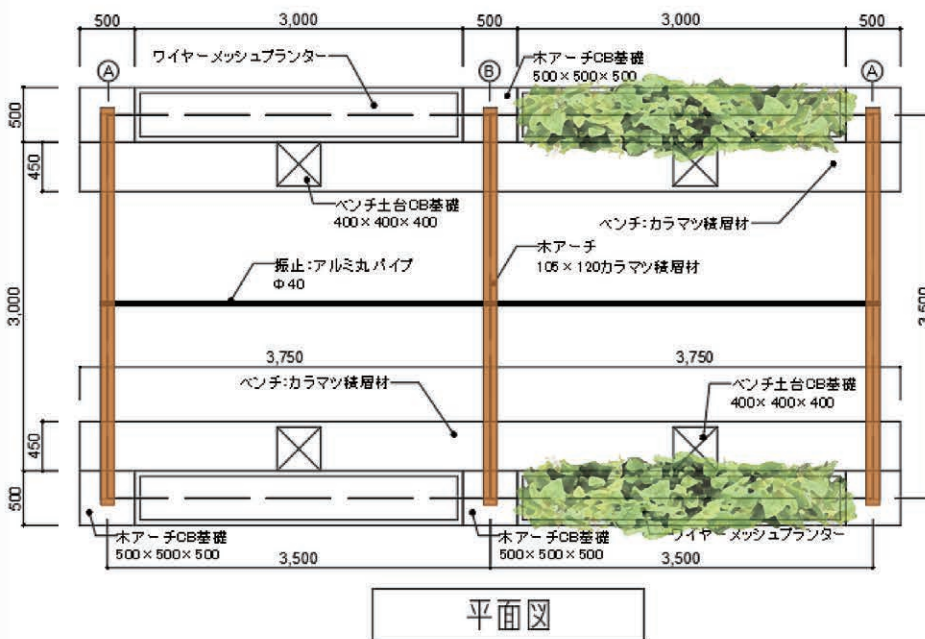
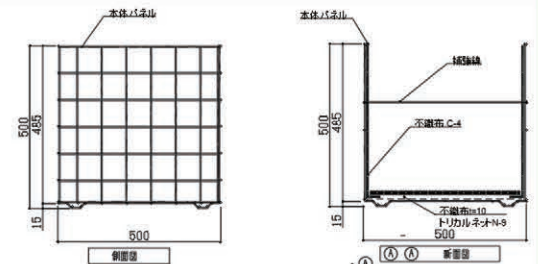
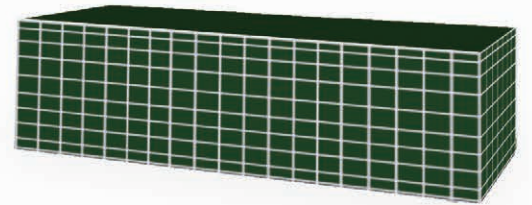
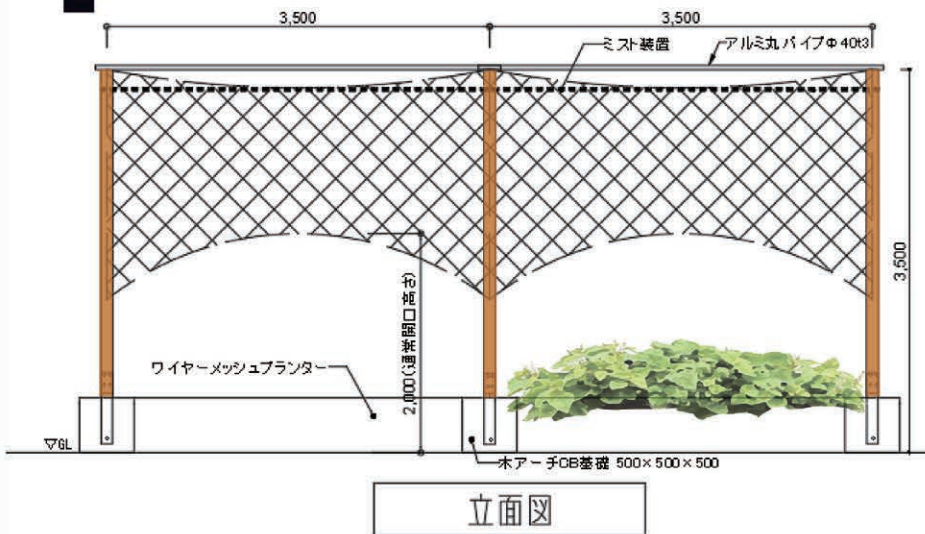
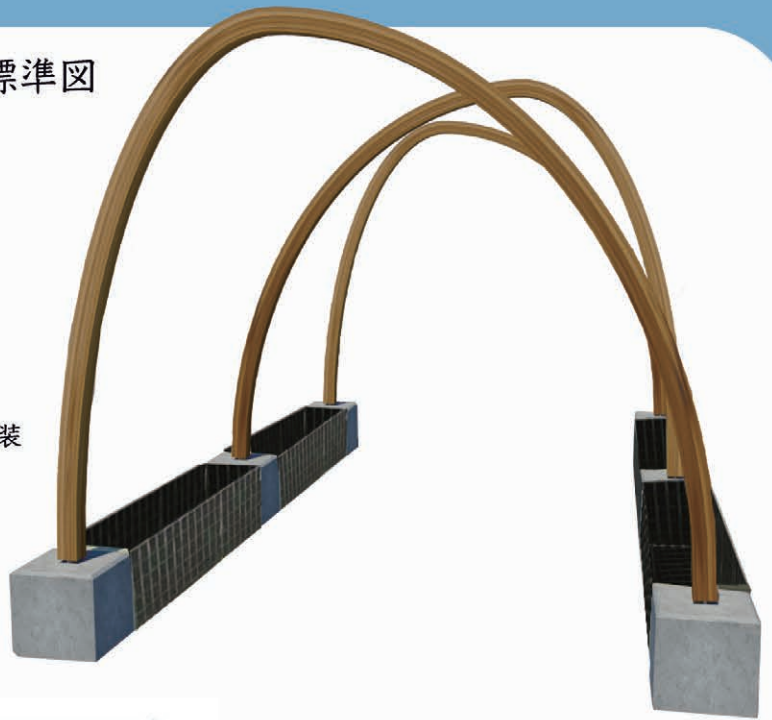
曲げながら重ねる しなるフォルム
相欠け継ぎと貫通ボルト 置き運び造る



■暑熱緩和設備『木陰のトンネル』標準図

【基本仕様】

- アーチフレーム
アーチ：120mm×105mm
材質：アーチ状のフレーム⇒カラマツ積層材
(小径材使用)
- 樹脂ネット：ポリエチレン製亀甲目
- ワイヤーメッシュプランター
本体パネル寸法：溶接金網φ3.2 □83×75.85
連結金具：亜鉛-アルミ合金めっき鉄線+塗装
- カウンターウェイト (コンクリート製)
重量：250kg
アンカープレート：溶融亜鉛めっき
- 自動灌水装置付き
- ミスト装置設置可



ワイヤーメッシュプランター

